![](_page_0_Figure_0.jpeg)

メーカー	Leica	機種名	TS16	
観測方法	TREND-FIELDの設	接続方法		
2人②	メーカー:「Leica」 動作設定:「自動視準GeoCOM」「測定GeoCOM」			内蔵 Bluetooth
【観測条件】				

・内蔵Bluetoothは、クラス2(飛距離は数m程度)

・「自動視準GeoCOM」は、現況観測、逆打ち観測、任意点計測、出来形計測でトラッキング (連続)が可能

1 [設定] を選択します。

![](_page_1_Picture_4.jpeg)

2 [システム情報] を選択します。

5 <b>設定</b>		() 🛃	Hz 119°31'07* V 93°34'18"	Q 13:39
「「「」」 接続	1	2 不 器械	データ保存と	3 比較
	4 <b>5</b>	5 2754	<b>Ж</b> У-л	6
システム情報	7			
Fn OK				Fn

3 システム情報が表示されますので、以下の 確認を行います。 ・パワーサーチが「ハイ」、 GeoComロボティックが「ハイ」 「ワンマンGeoCOM」「自動視準GeoCOM」「測定GeoCOM」の3つが使用可能 ・パワーサーチが「イイエ」、 GeoComロボティックが「ハイ」 「自動視準GeoCOM」「測定GeoCOM」の 2つが使用可能 ・パワーサーチが「イイエ」、 GeoComロボティックが「イイエ」 「測定GeoCOM」のみ使用可能 戻るでメイン画面に戻ります。

![](_page_1_Picture_8.jpeg)

![](_page_1_Picture_9.jpeg)

1 @ 3 インターネットウィザード CS接続ウィザード

B

データ保存と比較

×

ツール

3

6

2

TS器械

システム

6 [GSI出力] [編集] (F3) を選択し ます。

4 [接続] を選択します。

ら 設定

ļţļ

カスタマイズ

0

システム情報 ОК

5 接続

OK

7

5 [全ての接続] を選択します。

![](_page_2_Picture_2.jpeg)

7 次のようにして [OK] を選択します。 接続方法:「TS Bluetooth 1] GSIフォーマット:「GS18測定」

![](_page_2_Picture_4.jpeg)

**8**「GeoCOM通信」[編集] (F3) を選択 します。

![](_page_2_Figure_6.jpeg)

9 次のようにして [OK] を選択します。 接続方法:「TS Bluetooth 1]

![](_page_2_Picture_8.jpeg)

**10**[OK] (F1)を選択します。 (ホーム画面に戻ります。)

![](_page_2_Picture_10.jpeg)

![](_page_2_Picture_11.jpeg)

11 [測定]を選択します。

![](_page_3_Picture_1.jpeg)

## 12 測定画面が表示されます。この状態で TREND-FIELDと接続して観測を行います。

5 Default			O 🛃 🥵	Hz 119°31'09" V 93°33'43"	0	14:06
🧽 🟪						
測点名			TS0045			
プリズム高			0.000 m			1
Hz			119°31'09"			
v			93°33'43"			+
水平距離						
高低差						
Y座標						
Fn オール	測距	記録	1	~-	ージ	Fn